



へのトヒックス

●身近で起きた出来事や楽しい話題、イベントなどの情報をお待ちしています。
情報管理室 ☎ 23-3114 (ダイヤルイン)、FAX 22-1195

地 ガボン共和国大使らと懇談 酒を通じガボンと交流深め

ガボン共和国のジョセフ・ジロ・エファンゴ・オバゲ駐日特命全権大使は3月22日、市役所を訪れ、藤原淳市長と懇談しました。

これは、同国への日本酒の輸出を目指している(株)南部美人との縁がきっかけとなり実現したものです。

エファンゴ・オバゲ駐日特命全権大使は「ガボンと市の良い協力関係が今回の訪問をきっかけに結ばれ、より発展させていくことができれば」と話しました。久慈浩介社長は「この機会を契機に日本酒だけではなく、二戸型テロワールも世界へ発信していくことにつなげたい」とこれからの展望を語りました。

また、懇談会にも同行していたイメルダ・ロティンボさんは同国の日本酒輸入法人で働く予定で、22日から24日までの3日間、南部美人で研修を受け、日本酒への理解を深めました。



1／固い握手を交わす久慈社長（左）、エファンゴ・オバゲ大使（中央）、藤原市長（右）
2／ガボンから友好の証として伝統的な工芸品が送られました
3／日本酒の仕込みを学ぶイメルダさん
4／懇談会は和やかなムードでした

狭 二戸消防署ポンプ車新車両の配備 い現場での貢献に期待

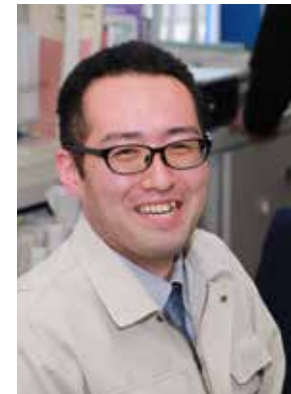
二戸消防署は、3月22日に消防ポンプ自動車の新車両の運用を開始しました。今回新しく導入された車両はCD-I型で、電動アシスト付きホースカーを積載し、ホースの延長作業の手間や労力を省くことができます。また、小型水槽（800ℓ）が搭載され5分程度の放水が可能。狭い道路や土地での初期消火活動への貢献が期待されます。



新車両の説明を受ける藤原市長

復興応援レポート

台風被害、復興は道半ば



岩泉町へ派遣
玉澤卓也 主事

私は岩泉町へ2年間派遣させていただきました。岩泉町は、平成28年の台風で大きな被害を受けました。私が赴任したとき、被災から7カ月が経過していましたが、町内にはその傷跡が生々しく残っている状況でした。

私は地域整備課に配属され、道路や河川の災害復旧工事を担当しました。岩泉町の職員の皆さんや岩手県、県内外の他市町村からの応援職員の皆さんとともに、人員、資材、機材に限られる中、町民の皆さんが待ち望んでいる早期復旧を、どうすれば成しとげられるかを常に考え業務を行ってきました。

また、岩泉町には、山菜、ホルモン、松茸などおいしい食べ物がたくさんあり、お腹いっぱいになるまでいただくもありました。休日には、趣味であるソフトテニスをするために、岩泉町の協会に入れてもらい、プレーしてリフレッシュしたりと、そういった面からもしっかりと岩泉町を堪能してきました。

岩泉町の復旧、復興はまだ道半ばです。今回の派遣で経験させていただいたことを生かし、今もなお、岩泉町で頑張っている皆さんに負けたくない、二戸市での業務を行っていきたいと思います。

復興へ前進。今、釜石が熱い！

鉄と魚とラグビーのまち釜石！私は1年間、釜石市の広報担当として業務にあたりました。昨年の釜石は復興へ向けて大きく前進した年となりました。復興住宅と宅地の整備が終了し、釜石自動車道の全線開通、三陸沿岸道路の釜石市内区間の開通、東日本大震災以降運行を休止していた釜石一宮古間の鉄道が三陸鉄道リアス線の一部として開通、津波伝承施設・観光交流拠点施設のオープン、4月には魚河岸にぎわい館のオープンなど一つ一つ挙げていけば切りがないくらい、街の様子が変化しました。

中でも、今年開催されるラグビー

ワールドカップ2019™の会場となる釜石鶴住居復興スタジアムは、多くのラグビーファンに囲まれながら、華々しく落成しました。本番となる9月25日にはフィジー対ウルグアイ、10月13日はカナダ対ナミビアの試合が行われます。これまでの全国からの支援に対する感謝を伝え、復興する姿を見せる絶好の機会となります。

また、7月27日には日本対フィジーの試合も開催されます。観戦チケットの販売はこれからです！ぜひチケットを手に入れて、釜石で復興の様子やワールドカップへ向けた熱気を感じてみてください。



釜石市へ派遣
佐竹航平 主事

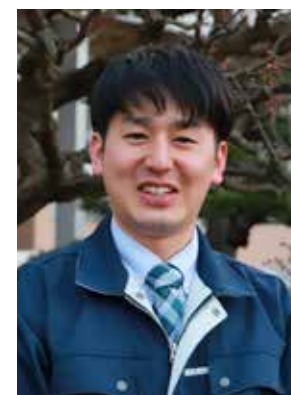
復興を実感、魅力あふれる宮古

私は税務課に配属され、固定資産税係で家屋評価を担当しました。主な担当地区は津波被害が大きかった田老地区と宮古市の市街地周辺でした。宮古市で平成30年中に建てられた新築家屋の棟数は約250棟で、これは震災後のピーク時に比べると半分以下、平成29年と比べても約100棟新築家屋の棟数が減りました。

宮古市は昨年度、岩手県内初の定期フェリーである宮古市と北海道室蘭市を結ぶ「宮蘭フェリー航路」の開設、市役所庁舎が新庁舎へ移転、さらには「三陸鉄道リアス線」の運行が開始されるなど喜ばしい出来事が多くあっ

た年でもありました。また、宮古市内の仮設住宅は平成31年1月時点で残り2カ所を残すのみとなり、「東日本大震災」や「平成28年の台風10号」での被害の爪痕が残っているところもまだまだありますが、復興に向けて着々と前進していると実感しました。

宮古市は森、川、海に囲まれ自然豊かでとても魅力的な街です！浄土ヶ浜や本州最東端の鮭ヶ崎など、宮古ならではのきれいな景色に囲まれ、食べ物はどれも美味で特に新鮮な旬の魚介類は絶品です！そんな魅力にあふれた宮古市に、ぜひ足を運んでみてください！



宮古市へ派遣
嶋田滉也 主事



中里さん「剪定のコツはもったいない気持ちを我慢すること」

ブルーベリー栽培の講習会

ブルーベリーの栽培方法を学ぶ
金田一の湯ったり遊っくり悠々ブルーベリーファームで4月14日、ブルーベリー栽培の講習会が開かれ、約40人が参加しました。同園の中里久雄園長が栽培に適した土や肥料、木の剪定方法などを丁寧に指導。初めて参加した久保田孝男さんは「酸性の土が重要だとわかった。土からしっかり作り直したい」と語りました。中里さんは「市民の皆さんにブルーベリーの産地だと知ってもらい、人とのつながりを持つきっかけになれば」と期待を込めました。



しっかり手をあげて道路を渡れました

金田一交通安全 交通ルール守ります！

金田一小学校交通安全教室は4月16日、学校周辺や校庭などで行われました。警察、交通指導員、交通安全母の会会員を含む10人が交通指導にあたり、学年に応じて児童たちは、自転車の安全な乗り方や道路歩行における注意点などを学びました。警察官から「道路を渡る時はしっかりと「止まる、見る、待つ」を守るようにしてください」と呼びかけられると元気よく「はい！」と答え、ルールを守ることを約束しました。

思い出のゆ～らくに別れ

金田一温泉センター「ゆうゆうゆ～らく」は3月31日、地元住民に惜しまれながらも閉館しました。営業最終日は開店時間と同時に多くの人が店内へと流れ込み、にぎわいました。友人と2人で来た佐藤サヨさんは「温泉センターはのんびりくつろげる場所としてとても良いところでした。閉館になってしまっただけに思うが建て替え後の入浴施設を楽しみに待ちたいです」と新たな入浴施設を待ち遠しそうにしている様子でした。



開館前から多くの人が並びました

九戸城ボランティアガイドスタート 地域の歴史を伝える

国指定史跡の九戸城跡を案内する九戸城ボランティアガイドの会（小原尋子代表）は「城の日」の4月6日、今季のガイド活動をスタートしました。同会は2001年に発足し、来訪者へ九戸城の歴史や逸話、石垣の特徴などを紹介してきました。昨年11月にはガイド人数が5万人を突破。同会の相馬静子さんは「来てくれた人が何を楽しみにしているか考え、わかりやすく、自分も楽しみながら案内していきたい」と意気込みました。



ガイド初日に担当した相馬さん（左）と浪岡くみ子さん（右）

多様な芸能で地域を盛り上げ

第22回金田一芸能のつどい（金田一を考える会主催）は3月24日、ホテル金田一で開催され約200人が多彩なステージショーで盛り上がりしました。出演者は県内外から約50組以上が参加し、郷土芸能やフラダンス、漫談など充実の演目内容となりました。去年に引き続き会場を訪れた女性は「地域活性化につながるいいイベントだと思う。知っている人たちもいてすごく楽しめた」と笑顔で話していました。



きれいな舞が披露されました

鶏から揚げと鶏めしの完成発表 戸発！新触感の唐揚げ

鶏から揚げと鶏めしの完成発表（㈱小松製菓主催）が3月28日、自助工房四季の里で行われました。この鶏から揚げは、市の特産品である鶏肉に南部せんべいを砕いた衣がまぶされており、ざくざくとした触感が楽しめます。また、鶏めしは市の雑穀が使用され、唐揚げと同様に産地にこだわった商品になっています。この新商品の開発をきっかけに今後さらなる地元食材の消費拡大が期待されます。商品を購入の際は事前予約が必要です。



からあげアイドル有野いくさん（中央）も大絶賛！



式歌「旅立ちの日に」を合唱する卒業生

希望を胸にそれぞれの道へ

3月20日、県立福岡工業高校内に設置されている県立盛岡みたけ支援学校二戸分教室高等部（佐々木徹校長）で初めての卒業式が開かれました。1回生となる卒業生は9人。佐々木校長が一人一人に卒業証書を手渡し「学びの場を自分たちでつくってきた歴史は後輩が受け継いでいく。4月からは社会人として突き進んでほしい」と式辞を述べ、卒業生を代表して赤垣楓さんが「学校での経験を生かし、感謝の気持ちを忘れずに頑張りたい」と誓いました。



じっくりと作品を眺める来場者

見事な作品が一同に揃う

にのへアートギャラリー展（芸術文化協会ほか主催）は3月20日から24日までの5日間、市民文化会館で開催されました。市内出身者や市にゆかりのある人が手掛け、優秀な成績を収めた芸術作品に、多くの人が触れる機会となりました。沿岸地域から来た東山智子さんは「3年に1度の開催に来ることができてよかった。素晴らしい作品が多く、もう一度見たいと思った作品も見ることができた」と満足そうに話しました。

募集

習字教室

毛筆習字の基本を学んでみませんか。気軽に参加ください。
※文化祭で作品展示を行います

日時 6月8日(土)～12月21日(土)で全15回、午後1時30分～午後3時

場所 中央公民館

対象 市内の小学生(30人程度)

講師 漆原芳子さん

受講料 無料
※半紙装・表装代は別途必要です

持ち物 習字道具一式、手拭用タオル、新聞紙(半紙大に切り、上をとじる)

申込期限 5月23日(木)午後5時
※30人に満たない場合は5月23日以降も受け付けます

問い合わせ、申込先 中央公民館 ☎23-2870

お知らせ

銃砲刀剣類登録審査会

美術品や骨董品として価値のある銃砲刀剣類を所持する場合、県教育委員会の発行する登録証が必要です。

日時 5月20日(月)、7月22日(月)、9月20日(金)、11月20日(水)、1月20日(月)、3月23日(月)各回午前10時～11時、午後1時～2時

場所 岩手県庁特別会議室(12階)
※9月20日は岩手県民会館第2会議室
※都合により会場を変更する場合があります

登録に必要なもの ①登録する銃砲刀剣類②登録申請書(会場で準備します)③県収入証紙(新規登録の場合1点につき6,300円、再交付の場合3,500円。県庁と合同庁舎で購入できます)④刀剣類発見届出済証(新規登録の場合。警察署で交付します)

問い合わせ先 県教育委員会生涯学習文化財課 ☎019-629-6182

北緯40°

ナニャトヤラ連邦

～八戸・二戸・久慈地域～

八戸☆トピックス

鮫角灯台一般開放

三陸海岸の北の玄関口に立つ鮫角灯台は、日本の灯台50選にも選ばれている日本を代表する灯台です。太平洋を一望でき、きれいな海岸線や四季折々に変化する景色を楽しむことができます。

期間 10月27日(日)までの土・日・祝日
※7月20日(土)～8月21日(水)は毎日

時間 午前9時～午後4時

問い合わせ先 八戸シーガルビューホテル ☎0178-33-3636



募集

いわて男女共同参画サポーター

県男女共同参画センターは、本年度の「男女共同参画サポーター」(県知事認定)を募集します。男女共同参画に興味や関心があり、その推進活動に意欲のある人の参加をお待ちしています。この機会に、一緒に学んでみませんか?

期間 7月12日(金)～11月24日(日)全6回

場所 いわて県民情報交流センター(盛岡市)ほか

内容
【第1回】7月12日(金)概論、男性からみる男女共同参画ほか
【第2回】7月27日(土)西和賀町、8月3日(土)滝沢市、8月24日(土)葛巻町のいずれか先輩サポーターに学ぶ
【第3回】9月22日(日)多様な性(LGBT)について、農山漁村の男女共同参画
【第4回】10月12日(土)意思決定の場での男女共同参画、多様な家族の形について
【第5回】11月17日(日)DVについて、いわての復興・防災と男女共同参画
【第6回(閉講式含む)】11月24日(日)男女共同参画のまちづくり

※6月15日(土)の「いわて男女共同参画フェスティバル」への参加も講座に含むことができます

対象 18歳以上の県内在住の人(学生可)

参加費 1,500円(テキスト代)※交通費は市が負担します

申込方法 5月17日(金)までに下記へお電話ください。受講申込書をお渡します

託児コーナー 1歳程度から就学前の乳幼児が対象です。利用料は1日1,000円、半日500円。なお、お子さんの昼食や飲み物は用意ください

問い合わせ、申込先 政策推進課(内線322)

募集

ノルディックウォーキング教室

ポールを使用するウォーキングです。関節への負担が少なく、年齢関係なく初心者でも気軽に楽しめます。新緑の安比高原と一緒に散策してみませんか?

日時 5月27日(月)午前8時30分～午後4時

集合場所 中央公民館

コース 安比高原ブナ林

定員 15人

参加費 3,500円(コース料、ポールレンタル料、昼食代)※入浴料は別途600円(タオルは持参ください)

持ち物 手袋、タオル、飲み物、必要に応じて着替え、両手が空くようザックなど、雨具(雨天決行)

服装 動きやすい服装・運動靴

講師 安比高原ノルディックウォーキングインストラクター

申込期限 5月20日(月)
※申し込み時に健康管理についてお聞きます

問い合わせ、申込先 中央公民館 ☎23-2870

ニュース

市へ6台の卓球台を寄贈

市卓球協会に所属する田口忠さん(堀野)は3月20日、市に卓球台6台を寄贈しました。卓球選手の育成とスポーツ振興のために寄贈されたもので、現在は農村勤労福祉センターに設置されています。田口さんは「自分自身が過去に良い環境で練習したいと感じたことがあったので卓球台の寄贈をしようと思った。いろいろな世代の人が利用してくれたら」と話しました。



二戸卓球スポーツの皆さんと記念撮影

ニュース

二戸市山火事防止パレード

山火事防止パレード(二戸地区山火事防止対策協議会主催)は4月12日に行われ、市内を含め、二戸地域で山火事防止を呼びかけました。例年、雪が解け、山へ立ち入る人が増える時期に合わせ行われ、二戸管内から総勢40人がパレードに参加しました。開会式では二戸農林振興センターの櫻井勤林務室長があいさつし、「二戸地区から山火事を絶対に出さないという心がけを大切にし、腕章の着用や呼びかけを継続して行ってほしい」と呼びかけました。



火の後始末に注意しましょう

募集

弓道を始めてみませんか

弓道は年齢問わずに始められる武道であり、自分のペースで続けられる生涯スポーツです。日本の伝統文化・武道である弓道の奥深き魅力。二戸大弓会の会員が指導します。あなたもぜひ体験してみませんか。

日時 5月16日(木)～毎週木曜日(10回コース)、午後6時30分～8時

場所 二戸市弓道場(仁左平字横手11)

対象 65歳以下(高校生以下は対象外)

定員 先着10人

参加費 1,000円(テキスト代)

服装 動きやすい服装
※用具はすべて大弓会が準備します

申込期限 5月13日(月)

問い合わせ、申込先 二戸大弓会(赤羽根☎090-2025-2253)

ニュース

災害に備え3社と連携協定締結

市は、3月25日、大規模な災害に備え、JR東日本盛岡支社とIGRいわて銀河鉄道㈱、みちのくコカ・コーラボトリング㈱と連携協定を結びました。藤原市長は「民間企業と協力し、安全安心なまちづくりを推進していきたい」と述べました。

【JR東日本盛岡支社とIGRいわて銀河鉄道㈱】
大規模災害時の帰宅困難者に対する支援に関する協定。災害などで鉄道が運行できず帰宅困難者が出た場合、なにやーと(左から)IGRいわて銀河鉄道の及川得也運輸部長、JR東日本盛岡支料水や食料を提供します。社松野文二戸駅長、藤原市長同支社と同社管内で初めての協定となります。

【みちのくコカ・コーラボトリング㈱】
飲料供給のほか、市民の健康づくり、スポーツや文化などを通じた交流推進についても連携して取り組む包括協定。北東北では初。同社が設置する自動販売機の売り上げの一部を、九戸城整備基金へ寄付する事業も計画されています。



同社の谷村広和社長(左)と藤原市長

ニュース

二戸市地域づくり研修会

市は3月24日、シビックセンターで地域づくりや市民協働、男女共同参画について考える研修会を開きました。一関市社会福祉協議会の菅原敏地域福祉課長と奥州市の岩手奥州ダブルケアの会の八幡初恵代表が講演。地域づくりと地域福祉の共通性や、子育てと介護などを同時期に行うダブルケアの経験を紹介しました。事例発表では、市の補助金を活用したカーリングフェスティバルや花嫁行列など5団体が活動を報告しました。



講師の八幡さん「声を出すことで動きが進む」と呼びかけました

ニュース

副知事、市の農業振興に期待

保和衛副知事は4月11日、上海上たばこ育苗ハウスを視察し、たばこ育苗の調査と仮植を体験しました。保副知事は「たばこ産業は県北の大きな産業である。活気ある県北地域にしていくなためにも県と一体となって頑張っていきましょう」と話し、地元たばこ農家と交流を行いました。



仮植体験を行う保副知事(中央)

ご厚志

ありがとうございます

【ふるさと納税 3月1日～31日受付分】

漆産業振興のために 19件＝607,000円

まちづくりのために 64件＝1,263,000円

教育のために 57件＝1,016,000円

福祉のために 31件＝374,000円

九戸城跡整備振興のために 1件＝10,000円

以上、**172名様**より**3,270,000円**のご寄付をいただきました。ありがとうございます。ご芳名はホームページで紹介させていただきます。

【金田一保育所へ】

▷カラーマット2枚、折りたためる軽々3枚畳1枚＝金田一保育所父母の会（下川原明沙美会長）様より

【堀野保育所へ】

▷CDデッキ2台、スポーツポンプ1台、ポンプ1セット＝堀野保育所父母会（佐久間鈴恵会長）様より

お知らせ

「郷土の先人田中館愛橘」講演会

田中館愛橘博士の業績を伝える小説が出版されます。その小説の著者を迎え講演会を開催します。田中館愛橘会の会員以外の人も参加できますので、ぜひお越しください。

日時 5月21日（火）午前10時50分～午後0時10分

場所 シビックセンター

演題 小説「メートル法をもたらした男 田中館愛橘伝」（仮題）を書くまでの道のり

講師 吉田春雄さん（小説「メートル法をもたらした男 田中館愛橘伝」（仮題）の著者。元産業技術総合研究所・計測標準研究部門総括研究員）

問い合わせ 田中館愛橘会事務局（丹野☎080-1657-8236）

お知らせ

工業統計調査を実施します

工業統計調査は国の工業の実態を明らかにすることを目的とした、重要な統計です。従業者4人以上の全ての製造事業所を対象に行われます。調査結果は中小企業施策や地域振興などの基礎資料として活用されます。調査へのご協力をお願いします。

調査基準日 令和元年6月1日

問い合わせ先 情報管理室（内線712）

お知らせ

消費税の軽減税率制度説明会

二戸税務署と市は、事業者の皆さんを対象に消費税の軽減税率制度に関する説明会を開催します。ぜひ説明会にお越しください。

日時 5月13日（月）午前10時～11時

場所 シビックセンター（ホール）※席に限りがあります

問い合わせ先 二戸税務署（☎23-2701）

※自動音声案内で「2番」を選択してください

お知らせ

環境影響評価準備書の説明会・縦覧の実施

軽米町、二戸市にまたがる山系で計画している軽米風力発電事業について、環境影響評価準備書の説明会と縦覧を実施します。

【住民説明会】

日時 5月16日（木）午後6時30分～7時30分

場所 本新田篠倉沢内公民館（仁左平本新田3）

【準備書の縦覧】

期間 6月7日（金）まで

場所 二戸市役所情報公開コーナー

時間 午前8時30分～午後5時15分（土・日・祝日を除く）

【意見書の提出】

提出方法 環境保全の観点からの意見を、縦覧場所に備え付けの用紙へ記入し意見箱へ投函するか、下記まで郵送してください。

提出締切 6月7日（金）消印有効

問い合わせ、提出先 くろしお風力発電㈱（☎0294-55-7808、〒317-0073 茨城県日立市幸町3-2-2）

お知らせ

5月の献血

5月の献血日程は次のとおりです。

日	曜	受付時間	場所
17	金	午前10時～11時30分	十文字チキンカンパニー
		午後1時30分～4時	二戸地区合同庁舎
27	月	午前10時～11時30分	障がい者支援施設 みやび

※献血手帳、カードをお持ちください

問い合わせ先 健康福祉企画課（☎23-1313）

お知らせ

二戸吹奏楽団 ティータイムコンサート

20回目となる「ティータイムコンサート」。中ホールならではの距離感で、アットホームな雰囲気の中、アンサンブルを中心とした演奏をお楽しみください。

日時 5月12日（日）午後2時～（開場：午後1時30分）

場所 市民文化会館 中ホール

入場料 無料（未就学児も入場できます）

問い合わせ先 二戸吹奏楽団（☎050-5850-8785）

お知らせ

町内会等活動&市民活動支援

町内会や自治会、常会の自治組織または市民団体などが地域づくり活動を行う場合、市は対象経費の一部を補助します。

1. 町内会等活動支援交付金

補助内容（上限、金額など）

①環境整備等交付金（1年に1回、5,000円～1万円）

例草刈、側溝清掃、除排雪、環境美化など

②コミュニティ活動交付金（1万円～）

例運動会や祭り、ごみ減量活動、学習活動など（三世代間交流で加算されることがあります）

③コミュニティ施設運営交付金（～3万円）

例地域住民の集会に使用している施設の維持運営費（電気代、燃料費、水道代、汲み取り代など）

※市から指定管理を受けている施設は対象外

④町内会等設立交付金（1回限り、3万円）

⑤自主防災組織設立交付金（1回限り、2万円）

応募期限

6月28日（金）

2. 町内会等地域づくり事業補助金

町内会などの「地域づくり計画」に定めた次のいずれにも該当する事業の場合、対象経費の5分の4以内の額で限度額30万円まで補助します。ただし、構築物の整備を伴う場合は80万円までが上限となります。

①地域課題の解決を図る事業

②地域の魅力を高める事業

応募期限

6月6日（木）

応募説明会日時、場所（1、2の事業）

日	曜日	時間	場所
5月14日	火	午後7時～	中央公民館
5月15日	水		石切所公民館
5月16日	木		金田ーコミュニティセンター
5月17日	金		浄法寺文化交流センター

募集

地域コミュニティ再生・活性化支援事業

助成対象 県北・沿岸地域の特定されたエリアを対象に地域住民が主体となって活動する団体

※規約、役員体制が整備されていること

助成要件 助成金額100万円以内、補助率10／10以内

申込期限 5月24日（金）必着

※詳しくは問い合わせください

問い合わせ先 （公財）さんりく基金（☎019-629-5212）

3. 市民団体ふるさと活動補助金

市民団体などが行う次のいずれかに該当する事業の場合、対象経費の4分の3以内の額で限度額30万円まで補助します。ただし、1団体につき同一事業は2回までを限度とします。

対象団体

①構成員が5人以上

②団体の意思を決定し、執行することができる

③主な活動地域が二戸市内である

対象事業

①地域の資源を活かした独創的な活動

②地域の課題解決を図る取り組み

応募期限

6月6日（木）

4. 若者元気づくり交付金

若者世代がつながる出会い・交流の場の創出と、情報発信により、二戸市を元気にする次のいずれかに該当する事業の対象経費の限度額50万円まで支援します。

対象団体

①構成員が5人以上

②団体の意思を決定し、執行することができる

③主な活動地域が二戸市内である

対象事業

①若者が集い、交流を促進する取り組み

②地域の特性や資源を活かした取り組み

応募説明会日時、場所（3、4の事業）

日	曜日	時間	場所
5月9日	木	午後7時～	市役所1階会議室

問い合わせ先 公民連携推進課（内線363）

野菜と果物と同じように電力も地元産！

電力切り替えのご案内

今まで通りの使い方で、毎月の電気代が安くなります。切り替え・解約に関する費用のご負担はありません。

契約する電力会社が変わっても、これまでと同様に安定供給が受けられます。

御所野縄文電力株式会社

岩手県二戸郡一戸町岩館字田中65番地1 お気軽に問い合わせください

【ホームページ】<http://jyoumondenkki.co.jp>

☎0120-517-527 ※土日祝祭日を除く9:00～17:00

まごみ訪問マッサージ

医療保険療養費支給申請を取り扱っております。
医療保険取扱いをご希望の方は、医師の同意が必要です。

☎0195-43-3170

お問合せはAM9:00～PM5:00（土・日・祝祭日を除く）

出張による施術を行っています。

退職金運用相談→受付中

預金利息はスズメの涙
でも投資は、なんだかコワイ・・・
わからない・・・
失敗したくない・・・
そんな方はご相談ください。

石輪成人 ファイナンシャルプランナー事務所
(エクセルガーデン2F 石輪FP事務所)
CFP®、1級ファイナンシャルプランニング技能士(国家資格)
お問い合わせは ☎43-3766 受付：月～金曜 午前9時～午後6時

私のために・家族のために・万が一に備えて互助会を!!

「玉姫互助会 会員募集中!!」

福岡玉泉院 見学 相談会 開催

5月15日(水)（5/13(月)までにお電話で来場予約を
（午前10時～午後3時まで）していただいた方にはお弁当をお振舞い）

福岡玉泉院 〒028-6101 二戸市福岡字下町1-0
TEL 0195-23-4440 FAX 0195-23-4443

こどものことなら まつのまる

（だけでも）

一日託児室へ

いつでも申込できます

↑↓ 申込みは **23-5444（代表）**

一子育て支援にここに広場ー
0歳児からの～子育てママへ
たのしい育児にチャレンジ

まつのまるこども園 ☎23-5444
〒028-6101 二戸市福岡字橋場しあわせ通り19番地

13 広報 にのへ No.321

2019・5・1 12